

1 単元名・教材名 「This is my favorite place.～ふるさと総社のお気に入りの場所をしょうかいしよう～」  
『Let's try2』 Lesson 8 「This is my favorite place.」

2 単元の目標

- ふるさと総社を紹介する表現を言ったり、聞いたりすることができる。 (知識・技能)
- ふるさと総社について自分の知っている表現や調べた言葉を用いて伝え合う。 (思考力・判断力・表現力)
- 相手に配慮しながら、ふるさと総社を紹介する表現を使って、進んで伝えようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
話すこと [やり取り]	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

4 単元の評価規準 ※記録を残す評価

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 紹介活動に必要な表現や語彙, This is～. My favorite place is～.などを聞くことに慣れ親しんでいる。 〈技能〉 友達と紹介活動を行うとき, This is～. My favorite place is～.などの表現を聞き取る技能を身に付けている。	ふるさと総社のお気に入りの場所やそこでできることなどを話しているのを聞いて、意味が分かっている。	ふるさと総社を紹介し合う際、場所の名前やそこでできること、質問などを聞こうとしている。
話すこと [やり取り]	〈知識〉 This is～. My favorite place is～.などの表現について慣れ親しんでいる。 〈技能〉 紹介活動で This is～. My favorite place is～.などの表現を伝え合う技能を身に付けている。	ふるさと総社のお気に入りの場所やそこでできることなどを紹介する言い方を考え、工夫しながら伝え合っている。	ふるさと総社のお気に入りの場所やそこでできることなどを、友達や外国の方に楽しんでもらえるように工夫しながら伝え合おうとしている。

## 5 指導上の立場

### (1) 単元観

本単元では、自分のお気に入りの場所について伝え合うことを目標としている。本単元に入る前には、校内の場所で自分が気に入っている場所を紹介する活動を行っている。そこで、本単元では、紹介する対象を広げ、総合的な学習のふるさと探訪で巡った総社市の名所の中で、紹介したい場所を伝える活動を行う。児童らは9月上旬に、国分寺、こうもり塚、まちかど郷土館、宝福寺の見学をしている。実際に自分たちが目で見て感じたことを、外国人の方に伝えるという単元ゴールを設定することで、必然性をもって紹介活動に取り組むことができるであろう。

そこで、まず、本学級に総社市内に住んでいる外国人の方が来校することを知らせ、ふるさと探訪学習と結び付けることで、ふるさと総社の場所を紹介して、総社のよさを知ってもらいたいという気持ちをもつことができるようにする。そして、自分たちで単元の計画を立て、伝えたいことを整理し、今まで学習した英語表現をもとに、和英辞典で調べたり、分からない言葉や表現をALTやHRTに質問したりしながら、紹介ができるようにしていく。

この単元を通して、外国人の方と交流することで、自分たちの学んできたことを生かして伝え合うことができる喜びを感じることができるようになりたい。

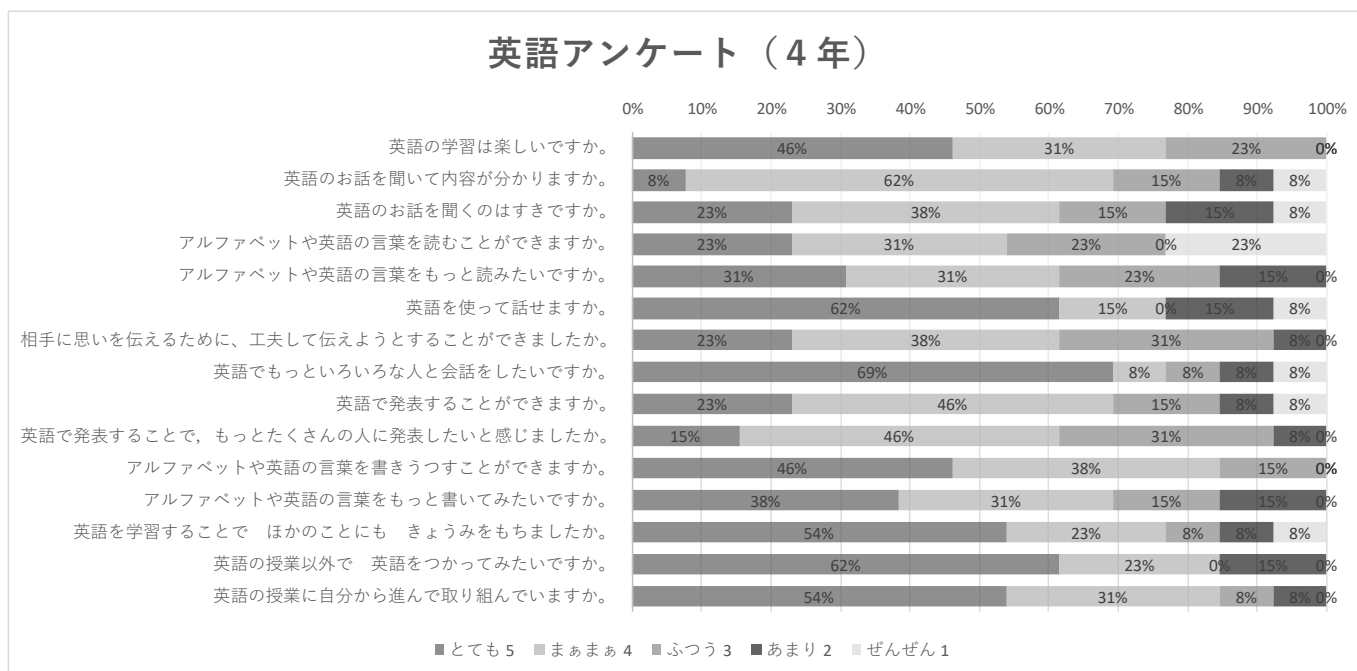
### (2) 児童観（男子6名 女子7名 計13名）

今年度5月に行った英語アンケート（図1）では、「英語の勉強が楽しいですか」に対して77%の児童が肯定的な回答をしていることが分かる。一方で23%の児童が否定的な回答を示している。そのため、英語の学習が楽しいと感じられるように、ゲームで繰り返し表現に触れたり、伝えられたことに自信を感じられたりするようにしていきたい。

中でも、「英語を使って話せますか」「英語でもっといろいろな人と会話をしてみたいですか」に対しては、肯定的な回答をしている児童が多い。そこで、英語を話す活動をしっかりと取り入れたり、子どもたち自身が新本小学校に来てくださる外国人の方との交流をゴールとして意識できるようにしたりしたい。

また、「もっと読みたい」「もっと書きたい」「英語を使って話してみたい」という意欲も高いことが分かる。外国人の方と英語でつながる楽しさや伝えられる喜びを味わうことで、英語学習への意欲やもっといろいろな人と関わっていききたいという思いが高まる姿を期待する。

※図1：今年度5月に行ったアンケート結果



### (3) 研究主題との関わり

本校の研究主題は「自分の思いや考えを伝え合い、地域や世界とつながろうとする児童の育成～本物で必然性のある外国語活動・外国語科を通して～」であり、本校の考える仮説についての基本的な考え方は、次の3つである。

#### 仮説

- 1 単元や発達段階の特性を踏まえて言語活動を工夫することにより、児童は、自分の思いや考えをもち、それを伝え合うための知識・技能を身に付けるであろう。
- 2 1単位時間または単元の中で、児童自身による評価（振り返り）や教師による評価を適切に行うことによって、児童は思考力・判断力・表現力を高めながら学習に取り組むであろう。
- 3 学びのつながりを意識して、様々な人々と関わるができる単元（新本オリジナル）を構成することで、英語によるコミュニケーションの楽しさを味わい、より広い世界に目を向けるであろう。

#### 1 について

本単元で、児童は場所を表す新しい表現にたくさん出合う。そこで、ゲームを通して何度も繰り返し発音したり、リズムに合わせて話したりすることで、表現に慣れ親しむことができるようにしたい。また、紹介に使うことのできそうな表現「～is my favorite place.」「I love～」などを「キーフレーズ集」として集めていき、自分の伝えたいことに合わせて児童らが表現を選ぶことができるようにしていきたい。

本時では、聞き手を楽しませるための工夫を考える活動を行う。2パターンのデモンストレーションを見たり、中間交流で他グループの考えた工夫を取り入れたりする。そのような活動を通して、一方的な発表でなく、質問をしたり、一緒に体を動かしたりすることによって、聞き手を楽しませることができるということに気づき、自分の表現に生かすことができるようにする。

#### 2 について

単元を通して、担任、ALT、小中連携担当教員がそれぞれの視点で感じたことを児童に向けてフィードバックする。主に、担任は単元全体を見通し、前時と比べたときの児童の様子を、ALTは発音や表現について、小中連携担当教員は児童がかかわり合う様子についてを見て、感じたことをその時間の終わりにそれぞれに伝えていく。そうすることで、次回の学習でどんな力をつけたいか、何を話せるようになりたいか、などを児童が考えることができるようにする。

また、1時間ごとに My Aim として、全体のめあてと一緒に、自分が到達させたいめあてをもつことができるようにする。授業後に達成度を振り返ることで、できたことと次がんばりたいことを自覚できるようにする。そうすることで、児童の思考力・表現力・判断力を高められると考える。

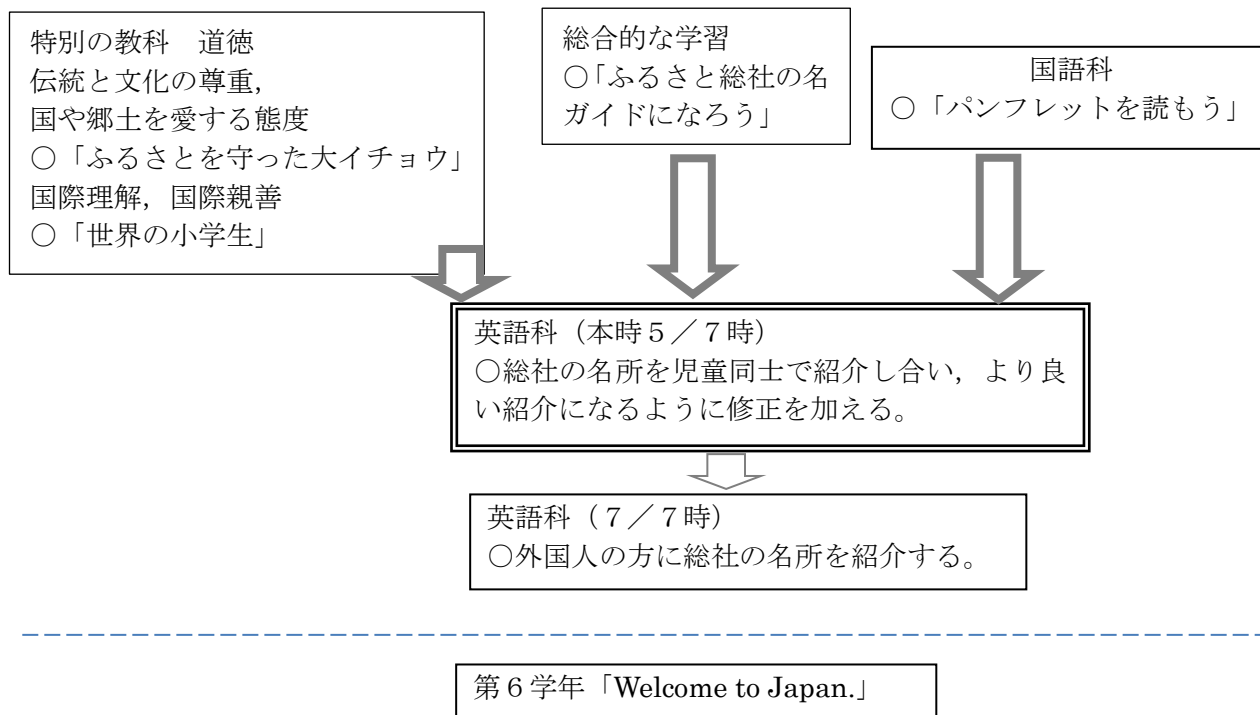
本時では、ふるさと探訪を体験し、お気に入りの場所を見つけた児童が、ぜひ外国人に英語で紹介しようという思いをもって活動する場面である。どうすれば相手が楽しみながら聞くことができるのかを考えることで、児童の思考力を高められると考える。

### 3 について

本単元では、総合的な学習の「ふるさと探訪」と関連を図り、学習を進めていく。実際に自分の目で見て肌で感じたことを紹介し、相手に伝えることでコミュニケーションの楽しさを感じられるのではないかと考える。外国人の方に伝えるということで、伝わることばかりとは限らないため、どうすれば伝えられるかを試行錯誤して、伝わったときの喜びを感じられるようにしたい。この交流をきっかけにもっと他の人とも英語で話してみたいという気持ちをもつことができるようにしたい。

本時では、デモンストレーションで児童自身が聞き手になり、工夫のない紹介と工夫のある紹介を経験する。工夫がある方がより楽しく聞くことができるということを実感した児童が、相手意識をもって自分の表現を良くしていこうとする姿が見られるようにしたい。

### 6 関連構想図



### 7 本時案

#### (1) 本時のねらい

- ・ 相手を意識した紹介の仕方の工夫を考え、伝え合うことができる。

#### (2) 展開

学習活動	教師の指導・支援(●HRT, ■ALT)	学習評価
1 Greeting	●■英語で挨拶をした後、気分や天気、曜日、日付、好きなものなどについて尋ねることで、日常的に使える英語表現に慣れ親しむことができるようにする。	
2 Warm up Chants “My favorite place is~.”	●お気に入りの場所を紹介する表現を想起できるようにする。 ●■リズムにのって発音することで、声を出しやすくする。	
3 Review Demonstration	■名所を紹介する2パターンのデモンストレーションを見せることで、紹介の仕方によって聞き手の受ける印象が違うことに気付くことができるようにする。 ●児童自身が聞き手になってデモンストレーションを見ることで、聞き手を楽しませることの必要性を感じられるようにする。	

- ①My favorite place is the beach. (写真を見せる。)  
 The color of the beach is pink.  
 You can play the ukulele at the beach. (写真を見せる。)  
 Let's go to the beach.
- ②My favorite place is the beach.  
 The color of the beach is pink.  
 Do you know? (問いかける。)  
 You can play the ukulele at the beach. (本物のウクレレを見せる。)  
 Can you play the ukulele?  
 Let's do it together.  
 Like this. (一緒にやる。)  
 Let's go to the beach.

- 課題や改善の仕方を見つけることで、本時の学習の見直しをもつことができるようにする。
- 質問をしたり、一緒に体を動かしたりすることで、自分たちも相手のことを知ることができるということに気付くことができるようにする。

Aim 聞き手が楽しめる工夫を考えよう。

- My Aim として、本時でアップさせたい力をカードに書いておくことで、自ら学ぼうとする意欲を引き出すようにする。

4 Aim

5 Activity

・グループごとに考える。

- 質問をしたり、一緒に体を動かしたりするという工夫の視点をもつことで、どこを改善すべきかを考えやすくする。
- 活動の後に、参観者の先生方に見てもらおうということ伝えることで、意欲的に活動できるようにする。
- それぞれのグループの活動を見て、全員が話すことができるようにサポートしたり、正しい表現を言って聞かせたりする。

・中間交流

- 優れているグループが発表して見せることによって、具体的にどのように改善できるのかが分かるようになる。
- 児童を称揚しながら観察し、新しい表現に慣れていない児童に、発音を支援したり質問を促したりする。

・グループで改善・練習



- 分からない表現がある場合には、表現を児童に伝える。
- 児童を称揚することで、自信をもって発表できるようにする。

◇紹介の工夫を考えている。〈行動観察〉  
【思・判・表】

やり取り

<p>・グループごとに発表</p> <p>6 Comment time</p> <p>7 Greeting</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●それぞれのグループが参観者の先生方に向けて発表することにより、伝わった喜びや次への課題を感じられるようにする。</li> <li>●工夫したところが分かってもらえるようにという目標を示すことで、意欲的に活動できるようにする。</li> <li>●振り返りシートに My Aim に対する振り返りを記入し、本時での成長を実感することができるようにする。</li> <li>●本時の学習で新たに学んだことや今後生かしていきたいことを記述することで、学びに向かう力を高められるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問して答えてもらえてうれしかったです。</li> <li>・ 「Do you like~?」が使えて良かったです。</li> <li>・ 前より上手にしようかいてできるようになったので、レジンさんにしようかいてするのが楽しみです。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>■発音に関してよかったことや気になることを伝え、英語表現の理解を深められるようにする。</li> <li>●伝えようとする気持ち、相手のことを知りたい気持ちを大切にして、紹介ができるように声掛けをする。</li> <li>●気持ちのよい挨拶をすることで、次時への意欲を高めることができるようにする。</li> </ul>	<p>◇紹介の工夫を取り入れて伝え合っている。〈行動観察〉</p> <p>【思・判・表】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">やり取り</div>
---	--	--

(3) 板書計画

<b>Goal</b>	レジンさんに総社のお気に入りの場所をしようかいしよう。
<b>Aim</b>	聞き手が楽しめる工夫を考えよう。
★しつ問★	<p style="text-align: center;">使える表現</p> <p>🌸 Do you like~?</p> <p>🌸 Can you~?</p> <p style="text-align: center;">Do you like~?</p>
★いっしょに〇〇する★	<p>🌸 Let's do it together.</p> <p style="text-align: center;">Like this.</p>
★ジェスチャー★	 
★クイズ★	

## Unit8 This is my favorite place.

総社の名所をしょうかいしよう

Grade

Name

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

### がんばるリスト

できた → とてもよくできた

自己紹介や名所のしょうかいで、わかりやすく伝えることができる。



しつ問や反応をして相手のことを知ろうとしたりすることができる。



友達や先生の話聞いて言っていることがだいたい分かる。



Date /	My Aim	How about today's lesson? ・がんばった・初めて知った・前と比べて ・難しかった・次回は…
Date /		
Date /		
Date /		
Date /		
Date /		

Date /		
Date /		

<b>この学習を通して学んだこと・感じたこと</b>